

あなたとJAをおすすめ情報誌

なかしべつ

1998
11月
No.287

新店舗「あるる」オープン・関係者によるテープカット



ーンを目指して。



Aコープ中標津店 「あ・る・る」堂々オープン

十月十日、待ち望まれていたAコープ中標津店「あ・る・る」がオープンし、オープン記念の十日から十二日までの三日間、待ちかねた町内外からのお客様が殺到しました。

当日は、小雨の降るあいにくの天候にもかかわらず、午前九時三十分の開店を前に、同八時には列ができ開店直前には長蛇の列ができました。

オープンセレモニーでは、三友組合長、町、各関係者の皆様によるテープカットが行なわれ、農協役職員が一同整列する中、午前九時三十分、花火の合図で開店致しました。

オープン記念特別大売り出しの三日間、約一万八千人のお客様でにぎわい、初日には、紅白まんじゅうが先着三千人、地場産とうもろこしが先着三千本それぞれプレゼントされ、農協女性部、職員が応援、サービスに務めました。

オープン前日の九日には、新店舗開店記念前夜祭チャリティーコンサートが寿宴大ホールで開かれ、北海道出身の福沢恵介氏のバッツの歌唱力とギターの音色に、会場をうめた来場者から大きな拍手がおくられていました。

また、コンサートが始まる前に

毎日の暮らしのお手伝いと、ご満足いただけるショッピングゾ



オープン時には長蛇の列ができました



新鮮な魚介類が豊富に並んだ鮮魚対面コーナー

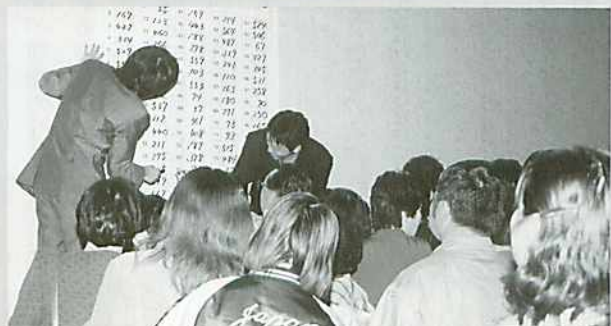


店内には約600人のお客様でにぎわっています



オープン前の朝礼、心が引き締ります

トークも楽しい福沢恵介氏



お楽しみ抽選会で当選番号を確認する来場者

は新店舗愛称応募の発表が行なわれ、最優秀賞一人、優秀賞五人がそれぞれ受賞され、コンサート終了後には、お楽しみ抽選会が行なわれ、来場者の中から百人の方に豪華景品がプレゼントされました。

新店舗「あるる」は、テナントを含めた総売場面積は約五百七十七坪で旧店舗の約二・五倍の広さで道東地区最大の店舗となり、従来にも増して生鮮品を充実させ、お客様により一層ご満足していただける店づくりを目指して参りますので、今後ともご愛顧の程、宜しくお願い申し上げます。

新たな 半世紀に向けて



北海道農業協同組合中央会
会長 藤野 貞雄

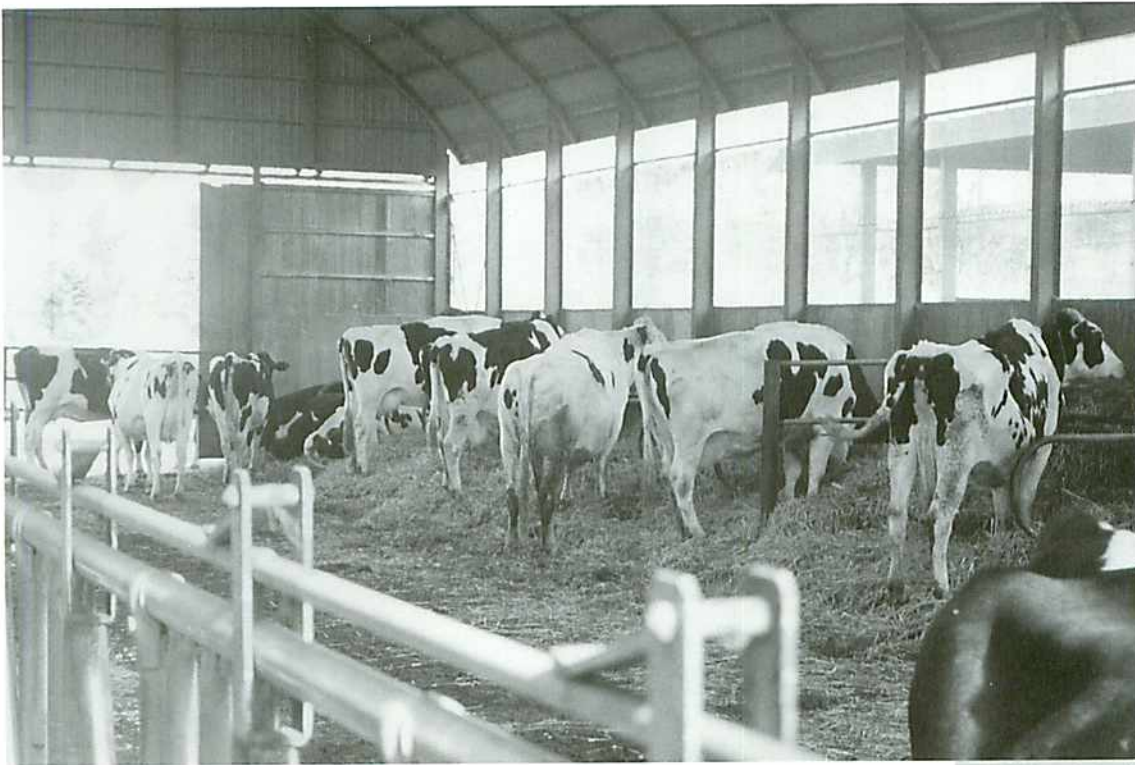
本年十一月十九日は農業協同組合法（農協法）が公布されてから五十年となります。半世紀の歴史を積み重ねたJA組織が、新たな半世紀に足を踏み入れることとなった平成十年は新たな基本法の制定、WTO次期交渉の行方、新たな米政策の実施、麦の民間流通への移行など、農業を取り巻く情勢が不透明なかでの船出となり、JAの組織経営を巡る環境も、全国段階では十月一日に三県の経済連が全農と統合することによって二段階となるという変革が行なわれ、本道でもJAの広域合併の進捗により四月一日で本会会員総合JA数が二百十二と道内の市町村数と同じ数となりました。また事業面では、信用事業について、金融システムの安定化を図るために金融機関の経営の健全性と透明性を確保することが必要であることから、他の金融機関と同様の自己責任の経営が求められています。

農業協同組合組織が歩んだ半世紀の歴史はJAをとりまく経済情勢も社会環境も大きな変化を及ぼしましたが、農協もこの変化にあわせた事業展開や組織運営手法の変革が必要となり、特に近年の法改正は『農協

系統の事業・組織の改革』を目的とした改正がなされ法制度面での枠組みが整備されました。そしてJAグループ北海道では昨年開催しました第二十二回JA北海道大会において『共生の大地「北海道」の構築に向けて』『組合員・地域の期待と信頼に応えるJA改革の実践』を決議し二十一世紀を迎えることとしました。『共生の大地』とは、JAグループの目指す方向はその事業を通して農家組合員の負託に応え、また地域の期待と信頼に応え共に生きてゆく社会であることを確認したものであり、『JA改革』とは自らの責任においてそれを実現できる組織に改革してゆくことを決意したのであります。これから半世紀のJAに向けて法制度は整備されましたが、それを生きた制度にするのは組合員、そして役職員の一人ひとりの努力でありま

す。組合員も役職員の皆様におかれましては、各々が共生の大地北海道の構築に対してどのように貢献することができののかを共に考え、新たなJAを築いてまいりましょう。

技術者の研究と、 情報交換でレベルアップを。



浅野牧場のドナー牛

中標津ETA視察研修報告

今井靖清

午後三時半、全道審査講習会を終了し、家畜改良事業団十勝事業所に車を走らせ約一時間、松崎技師の話しを聞きました。

主に採卵の話して、採卵数が0でも、翌日に同じ処置をして採卵すると、受精卵の回収が必ずとはいきませんが、卵がとれる可能性が高いと聞き、今後の課題と思いました。技術者ももっと研究し、情報交換をし、レベルの向上を願わずにいられますでした。

帯広市内にて一泊、夕食時に食べたカエルの肉が泥くさく、ワニの肉はうまかったとの事です。食べるのならワニの肉ですね。

翌二十五日、浅野動牧場を視察しました。所有牛の半数が受精卵にて



串田さん(中央)を交えて思い出の1枚

生産され、現在二百個の卵を所有している、販売は考えていないとの事です。牛群は乳用牛の特質に富み、アップスタンディングで、搾乳後、時間がそれほどたっていないので、乳房の質はドライの牛のようで資質の良さ、乳房の高さ、底面の水平さなど、「スバラシイ」の一言です。

ドナー牛に特別な処置をしているのかとの質問に、「NO」の返答で、「卵のとれる、とれないは血統にもあるように思う」との意見でした。

そして我々が「ビックリ」したのは、数量の多さで、充分な数量の上にもた、馬カン積み上げる状態に驚きました。

二件目の視察牧場は、串田雅樹さん、春に中標津BWを審査されたので面識があり、あいさつもそこそこに見学をしました。ここ一年間、受精卵の移植を行っていないとの事です。

ときも昼になったので、串田さんへ交えて清水町市街にて、焼肉で昼食。その後は各自、自由として実習先の牧場などに向かいました。

今回の視察にあたり、関係機関(特に事業団)の協力に、そして訪問先の牧場の方々に御礼申し上げます。留守を守り、視察に理解を示して下さった、家族の皆様に感謝いたします。

今後の事業に、多くの会員の参加を願いつつ報告とします。

役員 視察研修

理事 長正路 清

搾乳も ロボット時代 が来る？

● 東毛酪農業協同組合

最初の視察先は、群馬県の東毛酪農業協同組合。群馬県東部地域の酪農民が昭和二十七年自主的に結成、市乳の直送販売を目標に誕生した酪農専門農協であり、酪農家戸数五十戸、乳牛頭数二千三百頭で搾乳頭数千七百八十頭。

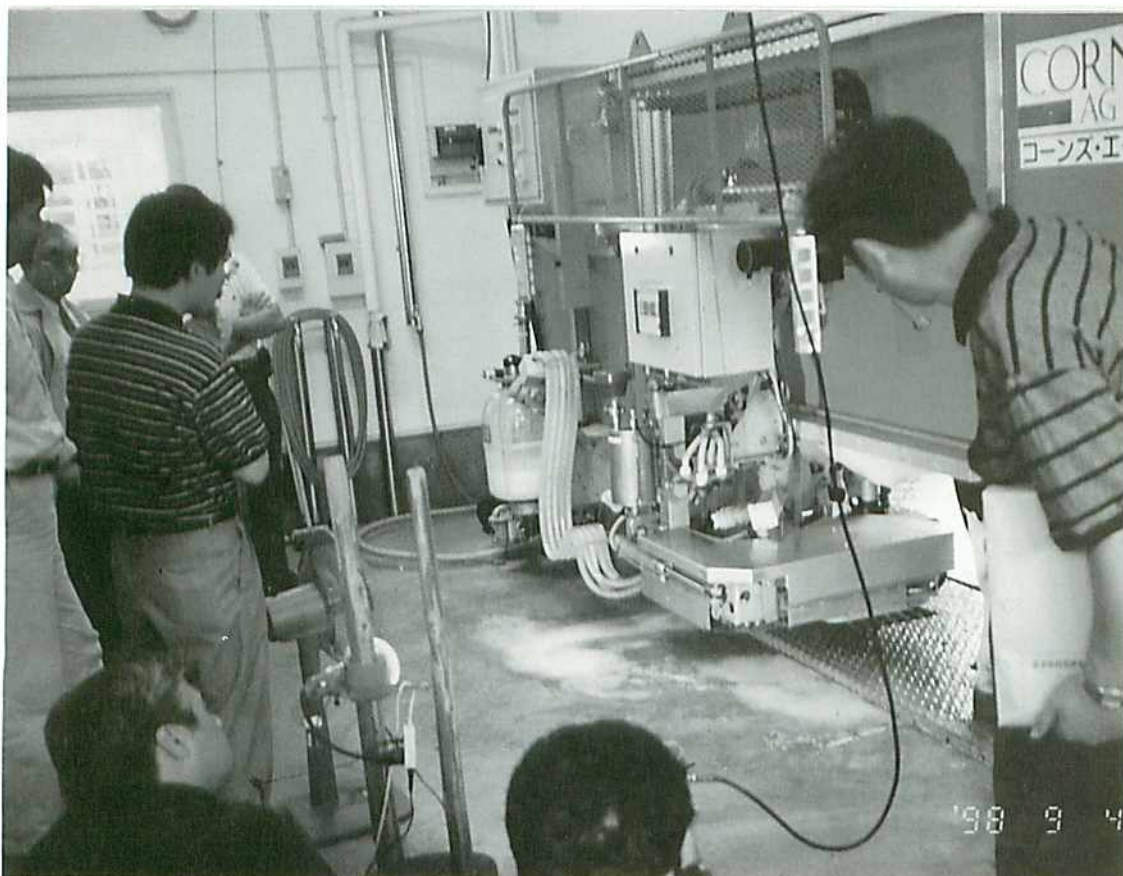
東毛酪農協の特徴は、低温殺菌牛乳を中心に多種製品の製造を行ない、協同会社「東毛酪農直販KK」を設立し、郡酪乳製品を販売してあります。低温殺菌のため、飲料などの臭いが牛乳に出るため、利根河流域の河川敷地を利用し、トウモロコシと乾草ラップを主に協同作業で収穫し、利用。良質乳の生産には

近年ロボット搾乳が話題になっている事から、知識として実際に稼働状況を見学し、また特色のある乳製品の製造販売をしている乳牛工場を視察して来ましたので報告致します。

苦勞しており、月三回の県連の検査以外に農協独自検査と月六回実施。点数評価をして、最高に十円の奨励金が支払われます。財源は販売利益より二千三百万円予算計画をし、多い組合員で二百万円近い奨励を受け取ります。組合指導事業は経営指導はまったくなく、乳質改善指導のみの事でした。

● トモエ工業KK

午後から古河市にあるトモエ工業KKを視察。関東平野のほぼ中心に位置し、平成六年に新工場を建設し、最新鋭の設備で牛乳、乳製品の一貫生産とロボットを導入し、すべてコンピュータ操作によって管理。これにより旧工場人員数で五割増の生産を行ない、三月期決算で百七億七



岩手畜産研究所の搾乳ロボット



東毛酪農業協同組合・遠坂組合長の挨拶



トモエ乳業前にて

千万の業績となっています。
この工場は配乳を受け、主に北海道、岩手、那須からトレーラーで運びこまれ、地元の牛乳はほんの一部です。新工場は紙パックで時間当り一万二千本の処理能力をもち、飲用

乳など自社物七十割製品販売を行なっていて、成分無調整牛乳は販売で苦戦しており、ヨーグルト製品はニケタの増となっています。また、この工場は乳製品工場では初めてハサップの認定を受け、大勢視察者が訪れていました。

この後、今回の研修目的で、実際にロボットを導入し、搾乳している那須町の(有)ロボファームを視察予定でしたが、大雨による水害のため、対応出来ないとの事で、直前にコース変更となりました。

● 小岩井農牧KK

研修三日目、新幹線にて岩手県に入り、小岩井農牧KKを訪れ酪農事業部を視察。広大な敷地面積を有し、創業以来百年以上の歴史があり、とてつもない大きな会社となっていました。

酪農事業での生乳生産は約五千トで、内三〇割が自家用、七〇割は販売しており、搾乳担当は二・五人で、一回に要する時間が六時間と効率が悪く、一頭当りの生産も低く、生産原価六十八円かかっていることから、改善に努力しているが実績は上がらないとのことでした。

● 岩手県畜産研究所

研修最後となり今回の目的である

搾乳ロボットについて、岩手県畜産研究所を訪れ、ロボットによる搾乳状況を見る事が出来ました。

研究所の施設なので若干違いはあると思いますが、試験牛二十四頭、搾乳回数三・二回、平均乳量で一頭日量三十六割、TMR自由採食、六週現在で九〇割の牛が自発進入、一台のロボットで六十頭三回搾乳する能力があり、省力化と乳量増加、乳房炎の減少がメリットとして考えられます。

実際に見て感じた事は、乳房の形状、乳頭の方向など、ロボット搾乳に対応する牛を揃えなければならぬ。衛生面では、使用する水はごく少量のため、搾乳前に乳房などを清潔にする必要があり、搾乳室の暖房など寒冷地の冬の対策が必要などが考えられました。

いずれにしてもデータのチェックと個体の観察は、通常管理以上に気をつかわなければなりません。

最近、管内においてもロボットを導入する話が聞こえてきますが、現状を整備しても、搾乳牛の内六割程度しかロボット搾乳にまわせないと感ずうと感ずて来ました。

残念ながら牧場での実態を聞く事が出来ず、研究所との比較が出来ませんでしたが、酪農の分野にロボットが導入される事が可能となり、高齢化が進む中での労働力が軽減されて行く事を期待します。

平成10年産 甘味資源作物などの生産者価格

平成10年度の価格運動は、「食料・農業・農村基本問題調査会」が価格政策における市場原理の活用などを基本とした最終答申が提示された後の政策・価格運動となりました。

てん菜最低生産者価格につきましては原料糖の生産者負担金が折り込まれ、価格決定方式の見直しがされました。

馬鈴しょ原料基準価格・馬鈴しょでん粉買入れ基準価格につきましては引き下げられたものの関連対策が措置され、総体的に上回ったことやビート産業将来ビジョンの基金が措置された事につきましては、北海道の畑作農業が地域農業・地域経済における重要性が理解された結果となりました。

1. てん菜

てん菜の実質の農家手取りは次の通り増額となる。

	平成10年度	平成9年産
(1)最低生産者価格	16,880円/トン	17,140円/トン
うちてん菜原料糖生産者負担額	0円/トン	260円/トン
てん菜原料糖生産者負担額を除く 最低生産者価格	16,880円/トン	16,880円/トン
(2)てん菜糖低コスト化推進費	190円/トン	190円/トン
(3)ビート将来ビジョン関連事業費（仮称）	総額650百万円 （=170円/トン相当）	170円/トン （高品質てん菜生産確保対策9年産限り）
（○農家所得の確保、生産性向上に努力する農家への支援、ビート将来ビジョンの 実現などの視点に立った事業 ○3年間事業）		
同事業別途拡充分	総額130百万円	なし
実質農家手取額 (1)+(2)+(3)	17,070円/トン +780百万円 （=200円/トン相当） 17,270円/トン相当	17,240円/トン
	30円アップ相当	

2. 馬鈴しょ

馬鈴しょの実質の農家手取りは次の通り増額となる。

	平成10年産	平成9年産
(1)原料基準価格	14,150円/トン	14,270円/トン
(2)馬鈴しょ低コスト化推進費（仮称）	総額150百万円	なし
（原料基準価格の引下げ分） 120円/トンに相当		
（農家所得の確保、生産性の向上などの事業）		
同事業別途拡充分	総額 30百万円	なし
実質農家手取額 (1)+(2)	14,150円/トン + 180百万円 （= 140円/トン相当） 14,290円/トン相当	14,270円/トン
	20円アップ相当	

営農技術

簿記の準備をしましょう

北根室地区農業改良普及センター

一年間の経営状況を把握する時間が近づいてきました。

日常忙しい作業の中で、極力、決算の労力を軽減したいものです。このためには、今から少しずつ準備をしておく必要があります。

①資産台帳を見直す

農作業機・建築物などの耐用年数を確認して、償却費用を計算しておきましょう。昨年度で償却が終わったものは、特に注意が必要です。

②家畜管理台帳の整備をする

酪農業においては、飼養頭数の関係で、償却費・育成費などの計算が非常に煩雑になります。

このため、牛の動向（販売・購入・死産・成牛への繰り上がりなど）を整理しておきましょう。特に牛の移動については、月割り償却費を計算することから、月日順に整理しておくことが楽になります。（領収書も同じです）

また、パソコン簿記を行なっている方は、費用を計算する手間は大幅にはぶけますが、入力の手間を軽減する意味からも、必ず整理しておき

しょう。

③領収書の整理をしておく

組助取引以外の、現金購入（支払い）した領収書は、日付順に整理しておきましょう。

また、この際にあらかじめ勘定科目（費用）を鉛筆などで記入しておく、更に解りやすくなります。この作業は、パソコン簿記を行なってい

〇〇牧場 様 H9年10月5日

領 収 書

金 19,180円也

但し グラインダー代として

××商事株式会社 印

現金—機械修理費
301-592

コードを書き入れておく

図1 仕訳をしやすいようにしておく

No.	名 号	生年月日	購 入 日	取 価	得 価	期 価	首 価	当 価	年 価	期 価	末 価	
1	145	2-12-20		201,400	40,280						40,280	
2	147	3-1-3		201,400	40,280						40,280	
3	148	3-1-3		201,400	40,280						40,280	
4	150	3-2-11		201,400	40,280						40,280	
5	155	3-7-21		203,800	40,760						40,760	
6	180	4-11-30		201,500	76,302			36,002			40,300	
7	186	5-2-21		201,500	82,991			40,300			42,691	
8	175	6-7-21		200,400	120,240			40,030			20,180	
9	180	7-3-23		200,400	146,960			40,030			106,880	
10	182	7-8-16		201,400	184,477			40,280			124,197	
名号	182	期首	10	額	購入	0	額	在庫	償却	取得	合計	2,014,600
期末	10	額	当	成	0	額	196,742	2,014,600	792,850	196,742	596,108	

当 0 品 0 耐用 4.2 0
期 期 期 償 償
自 自 自 却 却
計 計 計 合 合
792,850 196,742 596,108

D入力 日入力 計算 印刷 条件 償却費 年号 終了

図2 パソコン簿記ソフトの大家畜台帳（償却費などが自動計算される）

る方には、特に必要なことです。毎年行なっていることですので、特に心配をされていない方が多いのですが、どのような作業でも、少しの工夫で大幅に楽になることが多いものです。昔から「段取り八分」と言われていますので、少しずつ時間を見つけて、記帳しやすいようにしておきましょう。

大勢のお客さまに おいでいただいた新店舗「あるる」

一風毎に広葉樹の紅葉が散り、続いて落葉樹が黄金色に輝いて、秋の終りを感じさせられる日々となりました。不調な天候に一喜一憂しながらの春から秋でしたが、馬鈴しよの収穫も終盤を迎え、ビートの収穫を残すのみとなりました。

冬を迎える前に来年のため、堆肥の散布、畑耕しがあり、寒気との競争となります。急ぐが故の機械の故障、事故に充分に気をつけて下さい。

平成十年十月十日、移転新築した新Aコープ店「あるる」が落成オープン致しました。

なかしべつフーズ清算、解散という逆境の中、組合員の皆さんの理解と支持を得て、今般の開店に至りました。改めてお礼申し上げます。

役員会、特別店舗建設委員会、職員、役場、商工会、ホクレン等々、関係者の皆さんのご支援、ご協力の賜物であり本当に有難うございました。

十月十日オープンを目指して建設というハード面はもとより、愛称募集、Aコープ店の消費者への浸透のための行事などが計画されました。

建設委員会の企画により、前夜祭が行なわれました。女性部、青年部役員、全職員の協力のもと「福沢恵介チャリティコンサート」が実現し、多くの観客の皆さんに新鮮な感動が

今月のたより

組合長日誌

代表理事組合長
みとももりゆき
三友 盛行



生まれました。また、百人に当る抽選も大変好評で、明日への大きなステップとなり、前夜祭の役割を充分果たしてくれました。

一方、新店舗内では夜を徹しての準備が行なわれ、担当職員はほとんど寝る間もなく、九時三十分のオープンに備えました。

オープンの日は時折り雨というあいにくの天候でしたが、八時頃からお客様が集まり始め、行列が出来ました。

雨の中、大勢の方々を待たすわけもゆかないという判断で開店行事を若干早め、九時十五分頃より代表者の挨拶、愛称あるるの提供の方、消費者協会、農協、ホクレン関係者、役場などの十人によるテープカットが行なわれて、いよいよオープンしました。十発の打ち上げ花火と二基のアドバルーンのもと、初めてのお客様を店内にお迎えしました。

店内の混雑、混乱を避けるため、入店制限をさせていただきましたが、十二時過ぎまでこの状態が続きました。一般的には新店舗のオープンの日は、一時間位は入店制限がありますが、あるるの様に三時間も要したことは、他に例を見ないとこの事でした。いかにAコープ新店舗が消費者の方々に期待されていたかと実感し、改めて有難うございました。

二日目は晴天に恵まれ、アドバルーン二基が真っ青な空にひとときを輝いていました。文化会館との色の調和もとれ、カラー舗装に囲まれ、街の中心街に相應しい配置、建物となりました。三日間を通しての来店数から推計しますと、町の人口をはるかに上回り、管内はもちろん、管外からもおいでいただいた様です。

組合員をはじめ町内外の皆さんに愛され、利用される店づくりと同時に、魅力ある街づくりにも参画でき、その役割りを果たしつつあることは大きな喜びです。

新店舗ではファーストフーズ、パン、花屋さんなどのテナント効果もあり、ヤングファミリーといわれる世代が急増しました。従来の愛顧者のもとより、新しい客層の開拓、定着につとめてまいります。

三日間のオープニングセール、十月末日までの来店者数、売り上げ高は共に計画をはるかに上回りました。

天、地、人に恵まれて誕生しましたAコープあるる店は、驕ることなく一層の努力を重ねてまいりますので、宜しくご愛顧お願い致します。

農協の財務状況

9月末における農協の財務状況についてお知らせします。

クミカン

九月末の状況は、昨年同期に対し預かり残高で一千万円、貸越残高で七千九百万円の減少となっております。収入については、乳代（二億九千三百万円）、農産収入（二千七百万円）、農業雑収入（三千三百万円）、資金受入（五千万円）などが増加し、個体販売（二億二千八百万円）、農外収入（七千二百万円）が減少となり、収入合計では一億九千三百万円の増加となっております。

支出については、農業支出（二億一千四百万円）が増加し、家計費（三千三百万円）、農業機械（一千七百万円）、その他支出（三千七百万円）などが減少となり、支出合計で一億二千六百万円の増加となっております。

貸付金

組包含む貸付金では、昨年同期に比べスーパーL資金で十億百万円が増加し、総額では八億二千九百万円の増加となっております。

貯金

昨年同期に比べ、定期貯金（三億六千九百万円）、普通貯金（二億四千万円）が増加し、組勘預り残（二千九百万円）、営農貯金（三千九百万円）が減少したが、全体では、六億七千万円の増加となっております。今年も、十一月二十日から十二月三十日までの期間金利倍付けキャンペーンを実施しますので、今後も、なお一層のご協力をお願い致します。

販売事業

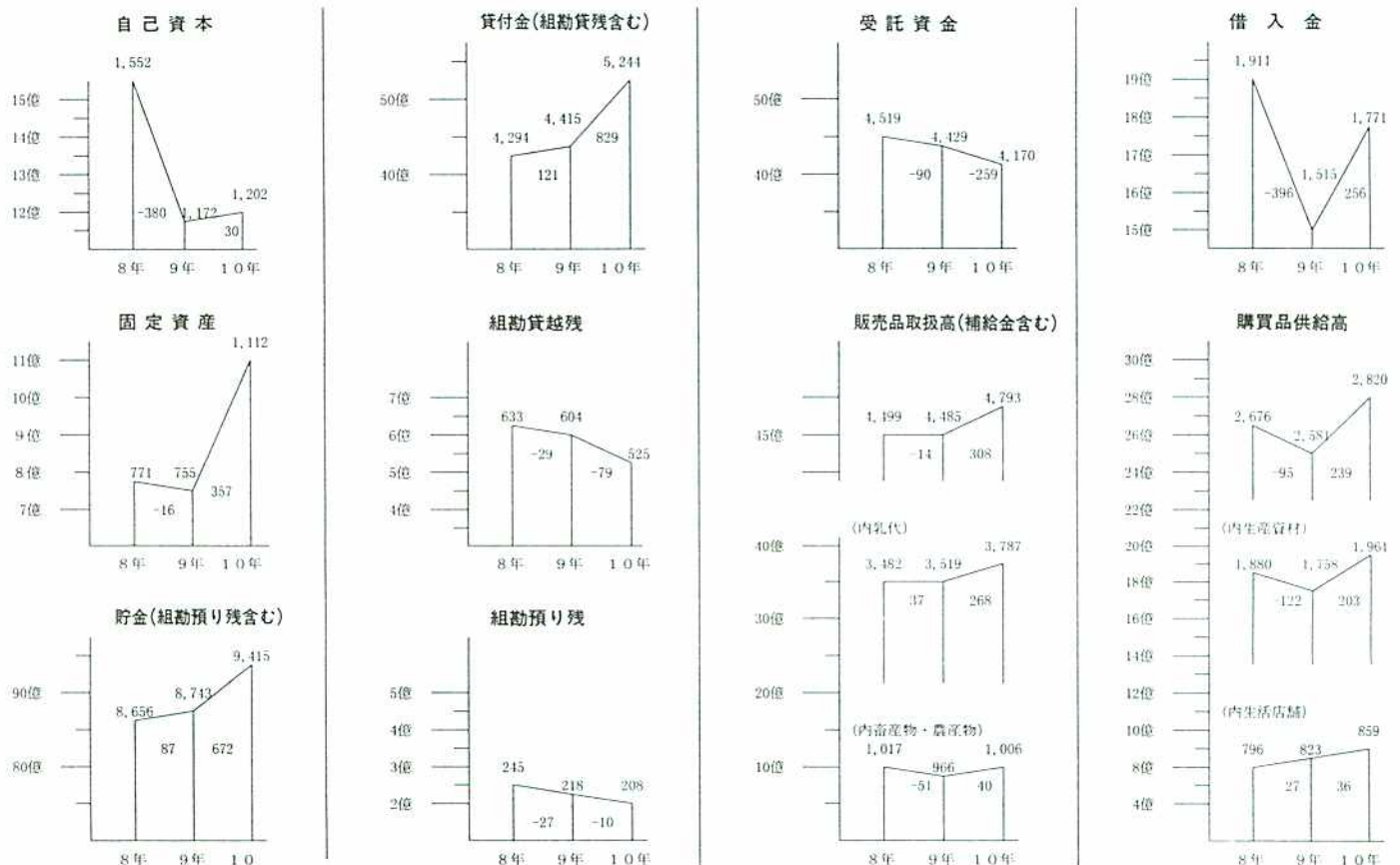
乳代（二億六千八百万円）の増加により、取扱高で三億八百万円の増加となっております。下期の事業展開についても、個体販売などに積極的に取り組んでまいりますので、今後ともご協力をお願い致します。

購買事業

購買品取扱高については、生産資材で二億三百万円（肥料四千七百万円、農機具七千九百万円、飼料四千五百万円など）、生活店舗が三千六百万円の増加となり、全体では二億三千九百万円の増加となっております。

Aコープあるる店の開店特売期間では、予想を大きく上回る売上実績となり、今後におきましても、なお一層の努力をしておりますので、皆様方のご協力をお願い致します。

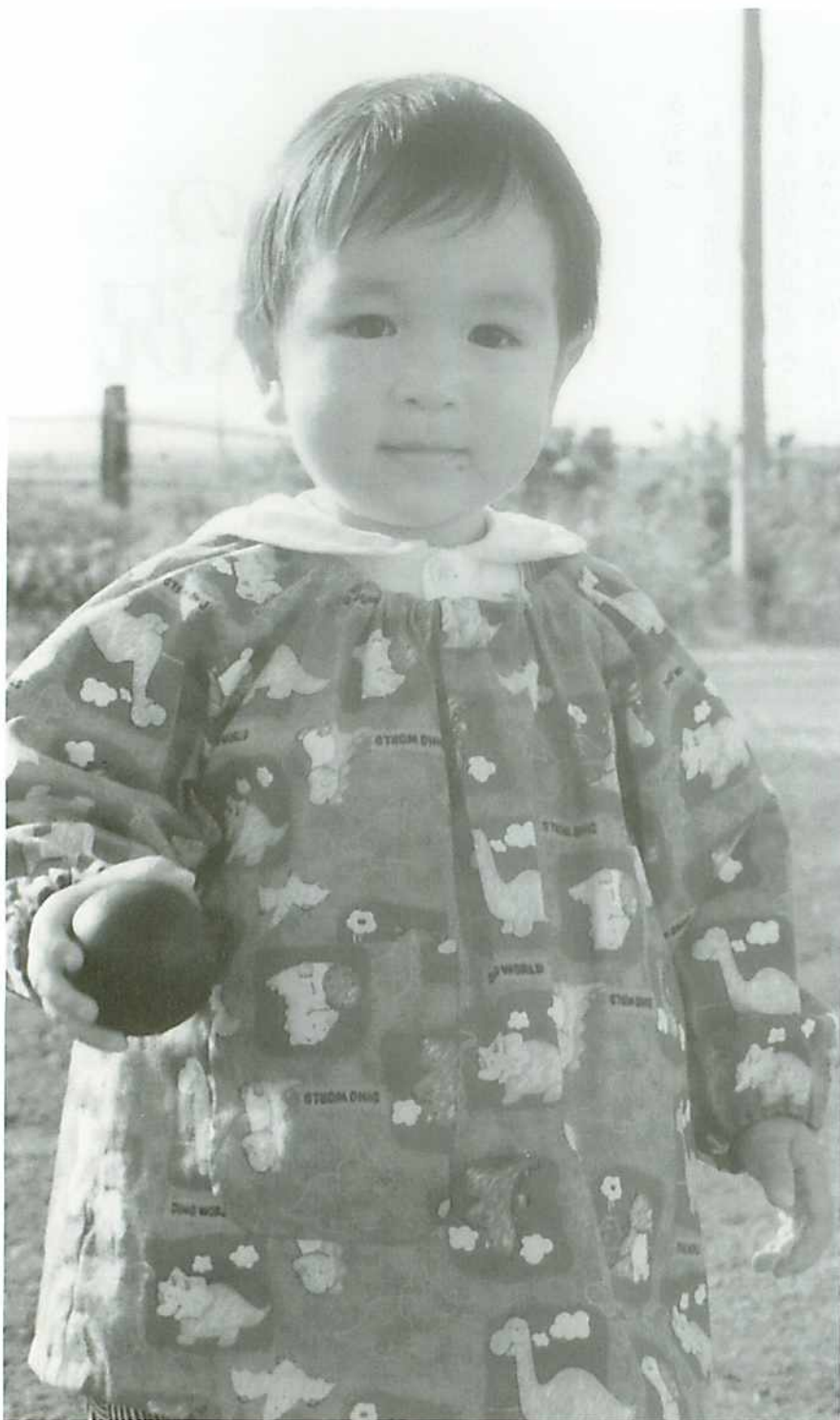
平成10年度9月末事業概況 (単位:百万円)



わが家の 人気者

今回お伺いしたのは、遠藤勝美さん宅の長男・宏輔くん。
秋にしてはとっても暖かい日で、宏輔くんはお母さんとお外で遊んでいました。宏輔くんは、お外遊びが大好きで、近くの道路を走る車を指さしながら、「あれはダンブカー」と一生懸命お話してくれました。「この子ははたらく車が好きなのよ」と笑って話すお母さんの晃子さん。

お父さんがトラクターに乗って近づいてくると、ニコニコしながら見ている宏輔くんはとってもかわいい。お母さんの手作りスモックがとってもお似合い。
そんなニコニコ笑顔の宏輔くんも来年の春には、おにいちゃんになるとの事。これからもすこやかに大きくなあれ。



手には小さなボーリングの玉、将来はパパと一緒にボーリング

北進地区 遠藤勝美・晃子さんご夫妻 長男 こうすけ 宏輔くん(2歳)

ぼくは、はたらく車がだいすき。

お風呂で リフレッシュ

北根室地区農業改良普及センター

暮らしの 知恵袋

冬になると冷え症、肩こり、肌のかゆみなど、女性特有の症状に悩まされる人も多いはず。そこで毎日何気なく入っているお風呂で、入浴方法を工夫して寒い季節を乗り切りましょう。

ぬるめのお湯でゆっくり

熱いお風呂が好きな人も多いようですが、お湯が熱いどうしても入浴時間が短くなります。すると、体の外側だけが温まって内側は冷えたまま。体の内側まで温めるためにはそれなりの時間が必要です。

冷え症・低血圧対策には四十℃くらいまでのお湯に二十〜三十分入るのが理想。肩こりや筋肉の疲労、むくみを取るには、よりぬるいお風呂に長時間入るのが効果的です。肩までつかると長く湯船の中にいられないので、乳房の下ぐらいから湯につかる半身浴がおすすすめ、好きな音楽を聴いたり、雑誌を読んだりしながら、一日の疲れをいやすリラックスタイムにしてください。バケツなどの大きめの容器に十センチほどやや熱めのお湯を入れ、足を温める足湯も冷え症に効果があります。

ただし、肌の乾燥が激しい人は、長時間の入浴はさけた方が無難でしょう。お湯につかると角質層に含まれる油分が溶けだすので、ぬるめのお湯にサッとつかること。硬いブラシやナイロンタオルでゴシゴシ体を

洗うのも禁物です。入浴後は保温効果の高いクリームやローションをたっぷりつけて、体の潤いをキープすること。保湿剤は入浴後三十分以内につけるのが効果的です。

身近な材料で入浴剤

いろいろな入浴剤が市販されていますが、安くて身近なものを使って簡単に薬湯を作ることが出来ます。さらに湯に入るより薬湯は体が温まり、湯冷めもしにくいそうです。

薬湯の作り方と効用

塩	ひとつかみの塩を40℃くらいのお湯に入れる。ミネラル豊富な自然塩を使用。	体が温まり、冷え症に効果的。
ミカン	ミカンの皮を乾燥、またはそのまま布袋に入れてお湯に浮かべる。ノーワックスの物を使用。夏ミカンやハッサクでもよい。	体が温まり、冷え症や貧血に効果的。肌をなめらかにする美容効果も高い。
米ぬか	100〜200gを布袋に入れ、洗面器にはったお湯に浸してエキスを抽出、湯船に入れる。	米ぬかに含まれる脂質やタンパク質が肌荒れを治す。
セロリ	刻んだ葉を布袋に入れてお湯に浮かべる。	香気成分でリラックスでき、不眠症やイライラの解消に。
シソ	刻んだ葉を布袋に入れてお湯に浮かべる。	冷え症、肩こり、神経痛に。リラックス効果もあり、皮膚病にも良く効く。
ヨモギ	乾燥させた茎や葉を布袋に入れてお湯に浮かべる。	体が温まり、冷え症や肩こり、腰痛などに効く。湿疹やあせもなどにも効果的。
アロエ	緑の皮の部分で緑色の色素が出なくなるまで流水で洗い、布袋にいれお湯に浮かべる。残ったゼリー部分は目元などのパックに。	皮膚細胞を活性化させ、全身の肌のくすみ・疲れをとる。
ナスタチューム	茎葉を布袋にいれてお湯に浮かべる。	神経痛、リウマチなどによい。
ラベンダー	葉を布袋に入れてお湯に浮かべる。	体が温まり、気分を静める。
セージ	乾燥させた葉を布袋に入れてお湯に浮かべる。	体が温まり、冷え症によい。筋肉の痛みを和らげる。
ミント タイム バジル ローズマリー	乾燥させた茎や葉を布袋に入れてお湯に浮かべる。	体が温まり、冷え症によい。

新たな農基法を弾みに

3つの共生 次世代 消費者 アジア が創る21世紀

交流通じて信頼を築く

安全・安心な 国産農産物

「朝市」「青空市」「ふれあい市」「良心市」などの名前で親しまれるフェアーマーズマーケット（JA農産物直売所）。地元の新鮮な農産物が安価で入手できるため、人気を集めています。

この背景には、消費者の安全、品質に対する関心が高まっていることや顔の見える販売で安心・信頼が生まれ、生産者と消費者の交流が深まるなど、お金では買えない



い「真心」が得られるからです。生産農家にとっても反応がすぐ返ってくるため、「やる気」が起きます。なんらかの形でフェアーマーズマーケットを開設しているJAは、全国で1200以上を数えます。

日本は食料輸入国ですが、フェアーマーズマーケットに見られるように、「国産」を求める声も大きくなっています。こうしたことから、JAグループでは「フード・フロム・JA」（国産農産物の販売促進）として国産農産物の優位

性をPRするキャンペーンに取り組んでいきます。

ふるさとも提供

消費者の中には、自然、特に土に親してみたいという人もいます。JAではこうした要望にこたえ、

行政や組合員と連携して「市民農園」を開設する例も多くなりました。地域の人がばかりでなく、都会の人にも来てもらい、農業を体験し素晴らしい自然を満喫してもらおうと、「グリーン・ツーリズム」に取り組むJAもあります。農村に長期間滞在するための「農家民宿」も盛んになってきています。

都会には、ふるさとを持たない人が増えています。グリーン・ツーリズムの取り組みは、こうした人たちに、ふるさとを提供することにもなります。環境を守るなどさまざまな役割を持つ農村。今後も維持・発展するためには、こうした人たちと交流を深め活性化することです。

JAグループは、イベントやフォーラムなどでも消費者との交流を進めます。

食の元気は、日本の元気 未来に続く大地の恵み

【耕せニッポン】JAグループ

第3回 農民写真展



大地に携わる
私達からのメッセージ。

写真趣味の会「大地」実行委員会

第三回農民写真展が十月十五日から二十二日まで、総合文化会館「しるべつと」で開催されました。

この写真展は、基幹産業である農業や農村の大切さ・豊かさ・自然の美しさを写真を通してアピールする写真展で、今年で三回目になります。

作品は、四季折々の風景や農作業風景など約三十点が展示され、会場に訪れた多くの人々の感動をよんでいました。



見事に咲いた 菊の花507点。

第17回 なかしべつ菊花展



丹精こめた菊がずらりと並んだ会場

第十七回なかしべつ菊花展が、十月三十日から十一月三日まで町総合文化会館で開催されました。

今年の菊花展には、なかしべつ菊花同好会・中標津農業高等学校など丹精込めて作り上げた色鮮やかな大輪菊など五百七点が文化会館ホールに並べられ、訪れる人たちを楽しませていました。

また、即売コーナーでは野菜生産組合の越冬、つけもの、いもだんごなどの即売も行なわれました。



即売コーナーで販売する野菜生産組合の皆さん



バタ足もビートバンドでスイスイ

泳いで、泳いで 健康づくり。

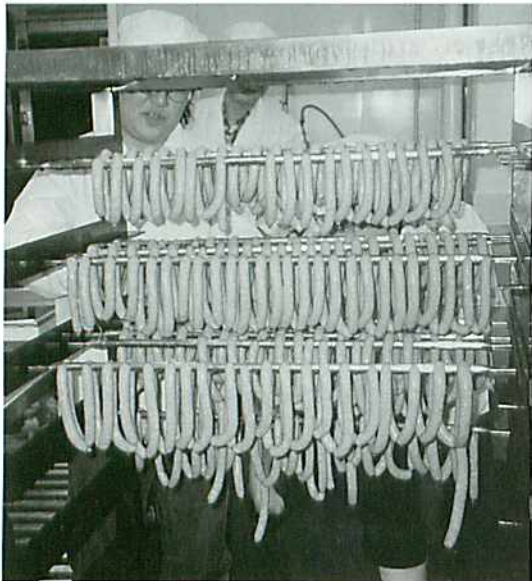
女性部プール教室

十月十六日から四回コースの教室として、プール教室が行なわれました。
今年も杉本光代先生を講師に招き、水中でのウォーキングや息つぎの練習などを行ないました。参加者の皆さんも経験者が多く、先生のやさしい指導にどんどん上達しています。水泳は継続していくことが上達のポイントとの事。
参加者の皆さんも、健康づくりのために続けて行きたいと話していました。

おいしいソーセージできた！

フレッシュミズソーセージ作り

十月二十三日、二十九日の二日間、中標津町畜産加工研修センターで、ソーセージづくりが行なわれました。ソーセージづくりは人気の高い教室で、二班に分かれて行ないました。スパイスをまぜた肉を、羊腸に詰めるのに悪戦苦闘しながらも、みんなコツをつかむと上手に仕上げることができました。



長くて立派なソーセージが完成

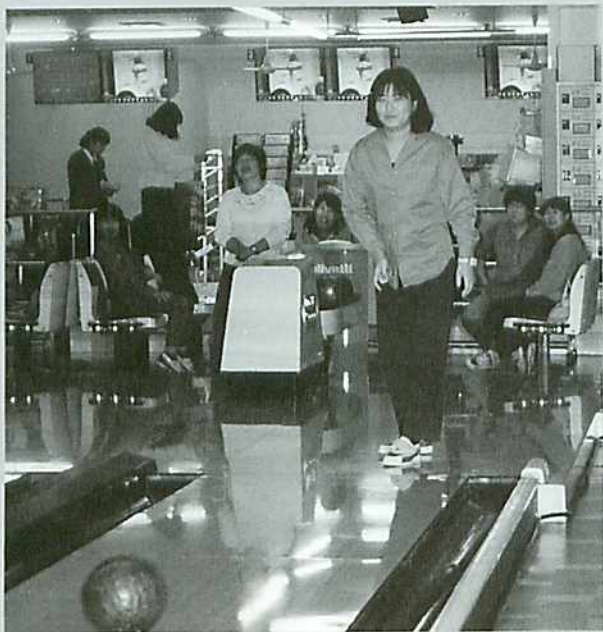


羊腸がやぶれないように、ていねいに仕上げます

女性部の今月の活動を紹介します。

ボーリングで 交流を深める。

JA根室地区フレッシュミズ



ストライクになるかなー

十月二十二日、根室管内フレッシュミズ交流会が行なわれ、各JAより三十三人が集まりました。

午前中はボーリングを行ない、ハッスルプレーが飛び出す中、和気合々と交流を深めていました。

午後からは、昼食をとりながら「フレッシュミズの組織化」についての話し合いが行なわれ、活発な質問や現状についての意見などが交され、有意義な一日を過ごしていました。



大女優のご指導でちょっと緊張きみが集まりました。

倍賞千恵子さんを囲んで料理と講演会。

第24回 北根室地区農村女性講座

十月一日、農村女性講座が開催され四十人が集まりました。

今年は女優・倍賞千恵子さんを招いて行なわれ、午前は「千恵子の知恵袋から…」と題して、北海道産の素材を使った料理講習会を行ないました。手早くできて、おいしいアイディア料理に、参加者のみなさんも大喜びでした。

午後からは、「歌うこと、演じること、生きること」と題した講演会が行なわれ、女性としての生きかたについて、気さくにお話しして頂き、楽しいひとときを過ごしました。



おいしく出来あがり大満足の参加者

青年部の今月の活動を紹介します。



好プレー、珍プレーに白熱した試合。

ソフトボール大会(98秋) 俣落支部 藤田 晋

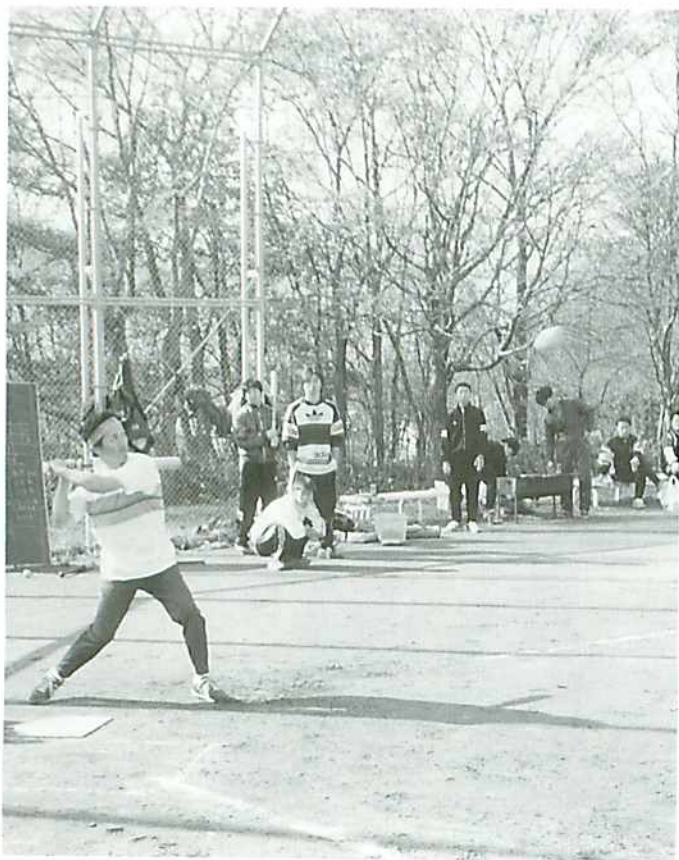
十月二十四日に俣落地区対抗ソフトボール大会が行なわれました。当日はあいにく秋晴れとはいきませんでしたが、寒くもなく、スポーツをするには最良な日となり、学生、先生を含め三十人程参加され、三チームに分かれ競い合いました。各試合、好プレーや珍プレーなどが見られました。回を追うごとに、皆エキサイトしだし、味方にもヤジが出る始末でしたが、大変楽しい試合ができました。



各農家をまわって廃棄物の処理。

青年部環境整備事業 開陽支部 後藤田 宏幸

青年部開陽支部では、十月二十七日に環境整備事業として、廃棄物の処理を行ないました。初めての活動ということもあり、開陽全戸への取りまとめはできませんでしたが、青年部員の希望のあった農家をまわり、ラップフィルムや肥料のバッグ、ビニールや機械などの鉄クズの処理を行ないました。



第七回理事会の経過

開催日時 平成十年十一月四日

開催場所 中標津町農協中会議室

〈決議事項〉

- 一、平成十年度九月末財務状況について
- 二、平成十年度九月末予算統制計画について
- 三、平成十年九月末定例自治監査について
- 四、平成十一年度営農計画基本方針と単価決定について
- 五、各種資金の借入申込みについて
- 六、平成十一年度畜産再編総合対策事業について
- 七、台風による私道被害に対する措置について
- 八、全国酪農業協同組合連合会の出資増口について
- 九、北海道農業信用基金協会の出資増

10月の組合日誌

- 2日 大阪教育大附属池田校舎ファームステイ受入式
- 7日 大阪教育大附属池田校舎ファームステイ受入式
- 8日 平成11年度新採用職員面接試験
乳牛改良同志会役員会
- 13日 青年部役員会
- 14日 酪農対策協議会支部長会議
- 16日 J A 標茶視察来組
- 21日 第5回生産委員会
J A 女性部中間監査
- 23日 第3回管理購買委員会
- 24日 第3回営農委員会
- 27日 中央会監査・定例自治監査
～30日
- 28日 青年部役員会
- 30日 乳牛改良同志会勉強会
店舗建設委員会

口について

十、Aコープ店舗の電話施設リース契約について

十一、平成十年度畜産環境保全整備事業について

十二、乳牛保留資金の一部改定について

十三、貸付金の延納願いについて

十四、新店舗の変更追加工事に係る見積について

十五、新店舗に係る店舗賃貸借契約の締結について

十六、店舗の物置工事他の見積について

〈協議事項〉

一、営農中間協議経過について

二、中標津町原種農場運営検討会の経過について

三、新店舗に伴う店舗機材関係の仕事情況の検討について

四、中央会・各連合会支所広域化(案)について

五、第四次根室地域農業発展基本構想(素案)について

六、地区別懇談会の日程について

七、会計検査に伴う経理処理について

〈報告事項〉

一、でん粉工場操業経過について

二、大根の販売実績について

三、平成九年度生食及び加工馬鈴しょの精算について

四、長雨及び台風による馬鈴しょの被害調査結果について

五、平成十年産甘味資源作物などの生産者価格について

六、平成十年度九月末販売事業概況について

七、平成十年度九月末購買事業概況について

八、平成十年度九月末生活店舗事業概況及び開店状況について

九、平成十年度九月末金融・共済事業概況について

十、乳製品工場及び牧舎の実績について

十一、J A うまいものまつりの実績について

十二、バター及びチーズの消費拡大について

十三、第四期生乳安定生産対策について

十四、平成十年度乳質向上夏季対策事業の実施結果について

十五、平成十年度乳用牛資源確保緊急特別対策事業奨励金について

十六、平成十年度北海道酪農体質強化対策費の支払いについて

十七、平成十年度良質生乳生産奨励事業の支払について

十八、平成十年度生乳生産安定化対策事業費の返戻について

十九、平成十年度四月～九月分チーズ奨励金の支払について

二十、傷病時ヘルパーの取組み経過について

二十一、酪農基礎調査結果について

二十二、生乳生産状況について



アイスクリーム 970ml(バニラ) 470ml(バニラ・ストロベリー・モカ)

それはフレッシュな口どけです。

空気の含有量を少なくして、きめ細かで、
そしてコクがあり、さっぱりとした上品な
甘さに仕上げました。

甘さに切れがあるのは、グラニュー糖だからです。